

医薬品業界を裏で支え、
躍進を目指す 地域連携で更なる

医薬品の原料をマイナス48度の超低温で運ぶ医薬品運搬ケース。その製造に使用する5軸制御NCルータマシンを導入した。生産リードタイムを更に短縮し、頑丈かつ軽量の運搬ケースの量産化にこぎつけた。生産現場では女性や若手社員が活躍している。

新薬の原料搬送ケース

当社は自動車、電気、建材など
に使用する様々な樹脂製品を製造
しています。今回の事業ではお客
様の要望を受け、医薬品運搬ケー
スの開発に取組みました。この
ケースは医薬品のバルク（原料）
を輸送する際に、マイナス48度を
維持し48時間保持するために使用
します。他社のアクリル製ケース
は手作りで、5ミリ厚で重さは約
40キロ、使い捨てであるにもか
かわらず、価格は10万円以上と大
変高価なものでした。そこで、機
能的かつ軽量化し、短納期で価格も
半分以上に抑えたいという要望が
当社にきました。海外向け新薬の
バルク運搬用に、月産50セット以
上を見込む案件でした。

最初の試作段階から保冷機能は
達成できたのですが、当時、トリ
ミングのハンドワーク加工で時間
を要し、穴あけ加工も必要なこと
から、1つ作るのに約200分、
月産10〜15台の計算でした。また、
価格も当社販売価格が既存製品の
3分の2程度と、顧客要望の半分
以下には届きませんでした。

そこで、補助金で5軸のNC
ルータマシンを導入してハンド
ワーク等の加工時間を減らし、最
終的には1個90分程度で作れるよ
うになりました。当社製品は、強
度を維持しつつ3〜4ミリ厚と薄
くし、重さは約10キロまで軽量化
価格も半分以上を達成しました。

一難去ってまた一難

製品完成に喜んだのも束の間、
運送会社のミスで搬入時にケー
スが破損し、月産50セットの案件は
無くなりました。自社輸送に切り
替えましたが、導入は年間150
個に留まっています。さらに、現
素材については、材料メーカーよ
り翌年3月に販売中止すると連絡
がありました。現在別メーカーの
耐寒性のあるPETの新素材に変
更を余儀なくされ再開発中です。
成分表が異なり、成型条件などの
試行錯誤を続けています。

新型コロナウイルスの影響で主要取引先
の一つである自動車向け製品販売
が厳しい状況ですが、新たに抗
ウイルス事業部を設立しました。
逆境の中、ピンチをチャンスに変
えるべく、多角化に向け当社は進
んでいきます。

企業概要



50年以上に渡り自動車、電気、建材などで使用する
様々な樹脂パーツに携わってきた。真空成型、軟質
材加工、粉末造形、樹脂切削を行う工業用試作加
工を手掛けるが、新型コロナウイルスの第一波でマ
スク不足になった際には、フィルムを得意とする地元企
業と共に3日でフェイスシールドを試作し、座間市と相
模原市に各300個ずつ寄付した。2020年より抗ウィ
ルス事業部を立ち上げ、抗ウイルス液体の塗布剤の代
理店と施工を行う予定。

有限会社樹脂リードモデル

代表取締役 迎 隆一郎

1966年4月

〒252-0002
座間市小松原
1-16-31

13人

300万円

046-266-4131

プラスチック製品製造業

取材の現場から

事業の拡大によって5名社員を増員している。こ
のうち1名は工業団地で開催した工場見学イベ
ントに参加された女性であり、その口コミによ
って5名に拡大したという。地域貢献意欲ある企業と
連携しフェイスシールドを製造し自治体に提供し
たり、小学校の社会科見学も受入れるなど地域
連携、地元還元に積極的な企業である。



新薬のバルク運搬ケース 量産体制を構築したが案件が縮小してしまった



左/設備を操る期待の若手社員 右上/代表取締役の迎 隆一郎氏 右下/マスク不足時に開発し、自治体へ
寄付したフェイスシールド



導入した5軸NCルータマシン

補助事業のきっかけ

・医薬品運搬ケース製造の案件は、大手ヘルスケア企業よりHP経由で問い合わせを受けた。小ロットで製造し
ていたアクリルの箱を機能的かつ軽量化し、量産することをテーマに補助事業を計画した。

事業計画の概要

・真空成型は既に行っており、3軸のNC加工機を導入して型を作り、手作業でトリミングを行っていた。今回、
取引先の海外向け新薬運搬用ケースを月産50セット以上の納入を求められ、5軸NCルータマシンを導入し
量産体制を構築した。

事業化状況

・補助事業期間完了後すぐに事業化を進めたが、運送会社の搬入時のミスで新型ケースが破損してしまった。
新薬を入れる新型ケースを納入できず、月産50セットの案件は流れてしまった。
・その後輸送は自社輸送に切り替え、販売している。